



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月8日

上場会社名 東京センチュリー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8439 URL https://www.tokyoentury.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野上 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 平崎 達也 (TEL) 03(5209)6710
 四半期報告書提出予定日 2021年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	893,479	6.8	59,444	△0.8	60,846	△7.6	40,150	△0.5
2020年3月期第3四半期	836,940	6.3	59,924	1.2	65,819	△1.4	40,359	△1.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 38,156百万円(△5.1%) 2020年3月期第3四半期 40,226百万円(△1.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	328.89	327.38
2020年3月期第3四半期	382.05	380.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	5,564,341	687,308	10.3
2020年3月期	5,608,556	660,145	9.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 571,111百万円 2020年3月期 554,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	67.00	—	69.00	136.00
2021年3月期	—	68.00	—		
2021年3月期(予想)				68.00	136.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,200,000	2.9	70,000	△20.8	75,000	△17.7	45,000	△20.1	368.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期3Q	123,028,320株	2020年3月期	123,028,320株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	946,903株	2020年3月期	984,151株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期3Q	122,080,253株	2020年3月期3Q	105,638,798株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

- ・四半期決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しており、また、当社ホームページにも掲載しておりますので、あわせてご参照ください。
- ・なお、2021年2月9日(火)に機関投資家・アナリスト向け決算説明会(電話会議)の開催を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
(1) 営業取引の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比565億38百万円(6.8%)増加し8,934億79百万円、売上総利益は前年同期比22億54百万円(1.6%)増加し1,469億7百万円となりました。主な要因は、新型コロナウイルス感染症の拡大に起因するレジャー等の需要減退によりレンタカー売上が減少したものの、2019年12月に連結子会社化したAviation Capital Group LLC(以下「ACG」)の業績が反映されたことによるものであります。

販売費及び一般管理費は、前年同期比27億34百万円(3.2%)増加し874億63百万円となりました。主な要因は、航空機関連の債権に対する貸倒費用の増加及びACG連結子会社化に伴う増加であります。

営業外損益は前年同期比44億93百万円(76.2%)減少し14億1百万円の利益となりました。主な要因は、2019年12月に、持分法適用関連会社であったACGを連結子会社化したことにより、当第3四半期連結累計期間ではACGの持分法による投資利益が計上されていないこと及び支払利息が増加したことでありました。

これらにより、経常利益は前年同期比49億73百万円(7.6%)減少し608億46百万円となりました。

また、法人税等は前年同期比46億72百万円(21.6%)減少し169億32百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益は前年同期比13億9百万円(20.0%)減少し52億51百万円となりました。

この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比2億8百万円(0.5%)減少し401億50百万円となりました。

(セグメント別業績の概況)

セグメントの業績は次のとおりであります。

各セグメントにおける売上高については「外部顧客に対する売上高」の金額、セグメント利益については報告セグメントの金額を記載しております。

① 国内リース事業

売上高は前年同期比218億6百万円(5.8%)増加し3,969億36百万円、セグメント利益は8億54百万円(3.8%)減少し218億4百万円となりました。主な減益要因は、2020年7月にNTT・TCリース株式会社を持分法適用関連会社とし持分法投資利益が増加したものの、資金原価の増加や前年同期に計上した大口の再リース収益の反動減があったことによるものであります。セグメント資産残高は前期末比109億55百万円(0.7%)減少し1兆4,601億41百万円となりました。

② 国内オート事業

売上高は前年同期比99億32百万円(3.8%)減少し2,520億10百万円、セグメント利益は89億4百万円(54.7%)減少し73億86百万円となりました。主な減益要因は、新型コロナウイルス感染症の拡大に起因するレジャー等の需要減退によるレンタカー売上の減少であります。セグメント資産残高は前期末比61億87百万円(1.0%)増加し6,374億1百万円となりました。

③ スペシャルティ事業

売上高は前年同期比390億5百万円(30.2%)増加し1,682億67百万円、セグメント利益は68億11百万円(25.9%)増加し330億73百万円となりました。主な増益要因は、2019年12月に連結子会社化したACGの業績が反映されたことによりであります。セグメント資産残高は前期末比320億43百万円(1.5%)増加し2兆1,799億24百万円となりました。

④ 国際事業

売上高は前年同期比42億40百万円(6.0%)増加し744億1百万円、セグメント利益は1億6百万円(1.4%)増加し78億11百万円となりました。主な増益要因は、アセアンにおける業績が悪化したものの、CSI Leasing, Inc.の業績が堅調に推移したこと及び2019年11月に連結子会社化したAllegiant Partners Incorporatedの業績が反映されたことなどベース収益の拡大によるものであります。セグメント資産残高は円高の影響などもあり、前期末比269億81百万円(5.3%)減少し4,835億97百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前期末比442億14百万円(0.8%)減少し5兆5,643億41百万円となりました。負債合計は、前期末比713億77百万円(1.4%)減少し4兆8,770億33百万円、有利子負債は、前期末比204億72百万円(0.5%)増加し4兆2,987億19百万円となりました。

純資産合計は、前期末比271億63百万円(4.1%)増加し6,873億8百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が233億3百万円増加、その他有価証券評価差額金が103億75百万円増加、為替換算調整勘定が157億47百万円減少したことあります。

この結果、自己資本比率は前期末に比べ0.4ポイント上昇し10.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月20日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	259,652	218,330
割賦債権	182,847	162,639
リース債権及びリース投資資産	1,678,546	1,624,656
営業貸付債権	504,644	492,214
営業投資有価証券	281,268	296,736
賃貸料等未収入金	45,322	63,158
有価証券	1,585	450
たな卸資産	8,227	10,166
その他の流動資産	149,233	147,198
貸倒引当金	△3,243	△4,236
流動資産合計	3,108,085	3,011,313
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産	1,864,189	1,865,169
賃貸資産前渡金	140,503	110,113
その他の営業資産	82,126	100,238
建設仮勘定	86,372	71,971
社用資産	18,750	20,441
有形固定資産合計	2,191,942	2,167,933
無形固定資産		
賃貸資産	2,891	2,564
のれん	56,153	52,718
その他の無形固定資産	56,475	44,313
無形固定資産合計	115,521	99,597
投資その他の資産		
投資有価証券	97,714	178,018
破産更生債権等	7,761	9,822
繰延税金資産	26,946	22,752
その他の投資	61,555	73,372
貸倒引当金	△4,325	△2,959
投資その他の資産合計	189,652	281,008
固定資産合計	2,497,116	2,548,539
繰延資産	3,354	4,488
資産合計	5,608,556	5,564,341

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	252,967	193,593
短期借入金	461,855	234,579
1年内償還予定の社債	146,872	274,069
1年内返済予定の長期借入金	611,849	624,625
コマーシャル・ペーパー	825,223	706,500
債権流動化に伴う支払債務	73,800	61,000
1年内支払予定の債権流動化に伴う長期支払債務	859	860
未払法人税等	24,785	2,168
割賦未実現利益	14,954	12,904
賞与引当金	3,668	2,701
役員賞与引当金	273	224
その他の引当金	694	677
その他の流動負債	117,945	124,828
流動負債合計	2,535,749	2,238,732
固定負債		
社債	752,147	775,910
長期借入金	1,404,636	1,620,816
債権流動化に伴う長期支払債務	1,002	357
繰延税金負債	31,435	33,786
役員退職慰労引当金	523	492
メンテナンス引当金	1,234	1,266
その他の引当金	169	279
退職給付に係る負債	11,507	12,087
その他の固定負債	210,004	193,301
固定負債合計	2,412,661	2,638,300
負債合計	4,948,411	4,877,033
純資産の部		
株主資本		
資本金	81,129	81,129
資本剰余金	56,016	56,078
利益剰余金	421,580	444,884
自己株式	△2,550	△2,456
株主資本合計	556,175	579,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,315	14,691
繰延ヘッジ損益	△510	△2,046
為替換算調整勘定	△4,953	△20,700
退職給付に係る調整累計額	△529	△468
その他の包括利益累計額合計	△1,677	△8,523
新株予約権	2,191	2,504
非支配株主持分	103,454	113,692
純資産合計	660,145	687,308
負債純資産合計	5,608,556	5,564,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	836,940	893,479
売上原価	692,287	746,571
売上総利益	144,653	146,907
販売費及び一般管理費	84,729	87,463
営業利益	59,924	59,444
営業外収益		
受取利息	194	121
受取配当金	823	632
持分法による投資利益	5,682	2,726
受取賃貸料	214	218
その他の営業外収益	386	1,382
営業外収益合計	7,301	5,081
営業外費用		
支払利息	974	2,350
為替差損	176	1,082
賃貸収入原価	106	103
その他の営業外費用	148	142
営業外費用合計	1,406	3,679
経常利益	65,819	60,846
特別利益		
投資有価証券売却益	942	3,008
段階取得に係る差益	2,169	-
その他	69	44
特別利益合計	3,180	3,053
特別損失		
段階取得に係る差損	-	977
割増退職金	181	-
その他	293	588
特別損失合計	474	1,565
税金等調整前四半期純利益	68,525	62,334
法人税等	21,605	16,932
四半期純利益	46,920	45,402
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,560	5,251
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,359	40,150

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	46,920	45,402
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,608	10,122
繰延ヘッジ損益	1,052	△1,413
為替換算調整勘定	△8,580	△16,166
退職給付に係る調整額	99	80
持分法適用会社に対する持分相当額	△874	131
その他の包括利益合計	△6,693	△7,245
四半期包括利益	40,226	38,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,187	33,304
非支配株主に係る四半期包括利益	7,039	4,852

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に関する会計上の見積り)

当連結会計年度の第2四半期報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。欧米等、新型コロナウイルス感染症が再拡大している地域がある現状を鑑み、「下期においても感染症拡大による経済活動と消費への影響は継続し、2021年度以降、地域差はあるものの、徐々に解消に向かっていく」と仮定しております。

(当社の連結子会社における航空機の購入契約)

当社の連結子会社であるAviation Capital Group LLCは、2020年11月5日現在において、ボーイング社、エアバス社及びエアライン等からナローボディ機を中心とした航空機128機を購入する契約を有しており、購入予定の航空機は当該契約に基づき2025年までに随時納入が行われる予定であります。なお、当該契約等に基づく航空機の購入にかかる支払予定額の合計金額は643,056百万円であります。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内 リース	国内 オート	スペシ ャル ティ	国際	計				
売上高									
外部顧客に 対する売上高	375,130	261,943	129,261	70,161	836,496	444	836,940	—	836,940
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	402	771	167	14	1,355	80	1,435	△1,435	—
計	375,532	262,714	129,429	70,175	837,851	525	838,376	△1,435	836,940
セグメント利益	22,659	16,291	26,262	7,705	72,917	266	73,184	△7,364	65,819

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない損害保険代理店事業、事務受託事業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第3四半期連結会計期間に、Aviation Capital Group LLCを連結子会社としたことを主因として、前連結会計年度末に比べて当第3四半期連結会計期間末のスペシャルティ事業のセグメント資産の金額が1,013,749百万円増加しております。

なお、当該セグメント資産の金額は、暫定的な会計処理の確定に伴う見直し反映後の金額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結会計期間に、Aviation Capital Group LLCを連結子会社としたことに伴い、スペシャルティ事業のセグメントにおいて、のれんが24,368百万円発生しております。

なお、当該のれんの金額は、暫定的な会計処理の確定に伴う見直し反映後の金額であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内 リース	国内 オート	スペシ アル ティ	国際	計				
売上高									
外部顧客に 対する売上高	396,936	252,010	168,267	74,401	891,616	1,862	893,479	—	893,479
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	692	726	142	—	1,561	101	1,662	△1,662	—
計	397,628	252,737	168,409	74,401	893,178	1,963	895,141	△1,662	893,479
セグメント利益	21,804	7,386	33,073	7,811	70,076	267	70,343	△9,496	60,846

(注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない損害保険代理店事業、事務受託事業等であります。

2. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

スペシャルティ事業において、航空機資産の減損損失7,604百万円を計上しております。

(重要な後発事象)

1. Aviation Capital Group LLCにおける社債の発行ならびに期限前償還

(社債の発行)

2021年1月15日付にて、当社の連結子会社であるAviation Capital Group LLCは、米SEC規則144A及びRegulation S準拠の米ドル建無担保普通社債750百万米ドルを発行いたしました。

(1) 発行総額

750百万米ドル

(2) 発行形態

米ドル建無担保普通社債(米SEC規則144A及びRegulation S準拠)

(3) 利率

年1.95%

(4) 償還期限

2026年1月

(5) 取得格付け

Kroll : A-

Moody's: Baa2

S&P : BBB-

(社債の期限前償還)

2021年2月3日付にて、当社の連結子会社であるAviation Capital Group LLCは、同社が2011年4月6日に発行した米ドル建無担保普通社債を全額期限前償還いたしました。

(1) 期限前償還する社債の種類、償還期限、額面金額の合計

米ドル建無担保普通社債、2021年4月6日、750百万米ドル

(2) 期限前償還日

2021年2月3日

(3) 期限前償還金額

750百万米ドル(額面金額の100%)

2. 当社における社債の発行

2021年1月27日付にて、当社は、第29回・第30回無担保社債(社債間限定同順位特約付)を発行いたしました。その概要は次のとおりであります。

	第29回債	第30回債
発行総額	金20,000百万円	金10,000百万円
発行価格	各社債の金額100円につき金100円	
利率	年0.15%	年0.29%
償還金額	各社債の金額100円につき金100円	
償還期限	2026年1月27日(5年債)	2028年1月27日(7年債)
償還方法	満期一括償還	
払込期日	2021年1月27日	
担保	本社債には担保及び保証は付されておらず、また本社債のために特に留保されている資産はありません。	
資金の用途	コマーシャル・ペーパーの償還資金	

3. 補足情報

(1) 営業取引の状況

セグメント資産残高(2020年12月31日)

(単位：百万円)

セグメントの名称		前連結会計年度		当第3四半期連結会計期間	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
報告セグメント	国内リース事業	1,471,097	30.8	1,460,141	30.6
	国内オート事業	631,214	13.2	637,401	13.3
	スペシャルティ事業	2,147,881	45.0	2,179,924	45.7
	国際事業	510,578	10.7	483,597	10.1
	報告セグメント計	4,760,772	99.7	4,761,065	99.7
その他		12,201	0.3	14,256	0.3
合計		4,772,973	100.0	4,775,321	100.0

(ご参考)

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間
営業保証額	110,890	135,870